



「エンディングノートを使って これからの不安を解消しよう」

遺書・遺言書の違いって？

「オラ オラデ シトリ エグモ Ora Orade Shitori Egumo」同名の小説を想起した方もいるかもしれませんね。こちらは宮沢賢治が書いた詩、『永訣の朝』よりの一文です。賢治の妹であるとし子が残した言葉として文中に登場します。

必ず訪れる最期の時。何かを伝える手段として用いるものといえば、遺書や遺言書が一般的ですが、皆さんはこの2つの違いをご存知でしょうか？ 遺言書は財産など権利の行方を記すもの。対して遺書は自分の気持ちを伝える手紙に近いものになります。

エンディングノートを知る教室

5月21日開催の「エンディングノートを使ってこれからの不安を解消しよう」ではエンディングノートについての説明、書き方を教える講座です。他にもエンディングノートの目的を、書いた場合と書かなかった場合とを比較しながら説明します。

死は避けられないものです。しかし、想いはだれかの中で生き残ります。故人の想いが影響するのは言葉や文字など言動によるところが多いかもしれません。興味のある方、講座でエンディングノートについての知見を広げてみてください。

「エンディングノートを使ってこれからの不安を解消しよう」

- 日時** 5月21日(日) 午前10時～11時20分
- 対象** 16歳以上
- 料金** 無料
- 定員** 10人
- 講師** 山田静江(終活アドバイザー)
- 持ち物** 筆記用具(シャープペンまたは鉛筆、消しゴム)